



平成21年8月28日

各位

会社名 株式会社シーイーシー

代表者名 代表取締役社長 新野 和幸

(コード番号：9692 東証第1部)

問合せ先 コーポレートサービス本部 経理部長 小林 徹

(TEL. 046-252-4111)

平成22年1月期 第2四半期累計期間の業績予想修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年6月12日に公表した平成22年1月期の第2四半期累計期間（平成21年2月1日～平成21年7月31日）の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年1月期第2四半期連結業績予想数値の修正（平成21年2月1日～平成21年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	23,000	△450	△400	△650	△37 29
今回修正予想（B）	22,500	△800	△700	△1,300	△74 59
増減額（B－A）	△500	△350	△300	△650	—
増減率（％）	△2.2	—	—	—	—
（参考）前期中間実績 （平成20年7月中間期）	27,247	1,390	1,446	602	34 57

2. 平成22年1月期第2四半期個別業績予想数値の修正（平成21年2月1日～平成21年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	15,600	△200	△200	△650	△37 29
今回修正予想（B）	15,000	△600	△500	△1,300	△74 59
増減額（B－A）	△600	△400	△300	△650	—
増減率（％）	△3.8	—	—	—	—
（参考）前期中間実績 （平成20年7月中間期）	18,411	1,184	1,307	523	30 01

3. 修正の理由

第2四半期累計期間においては、主力取引先である大手製造業・金融業等の設備投資回復時期が、景気の先行きに対する警戒感から予想以上に遅れ、当社の業績に大きく影響しました。

さらには、競争激化による利益率の低下、第1四半期から続く不採算案件の悪化、加えて無形固定資産（省エネシステムEcoBinO）の減損処理などが要因となり、前回予想（6月12日）を下回る見込みとなりました。

なお、平成22年1月期(平成21年2月1日～平成22年1月31日)の通期業績予想(連結・個別)につきましては、今後慎重に顧客動向等を精査し、平成21年9月14日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせする予定です。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上